補題 1. $a \ (= \mathrm{ASCII} \ \dot{\mathbf{x}}$ 字の数) は正定数とする. $\frac{n!}{((n/a)!)^a}$ は任意の多項式 p(n) に支配されない.

Proof. n は a の倍数で $n \geq 2a$ とする. $\frac{n!}{((n/a)!)^a}$ は分母分子ともにかけている項は n 項あるので n/a ずつ分けると,

$$\frac{n!}{((n/a)!)^a} = \frac{n \cdot (n-1) \dots (n-\frac{n}{a}+1)}{(n/a)!} \cdot \frac{(n-\frac{n}{a}) \dots (n-\frac{2n}{a}+1)}{(n/a)!} \dots \underbrace{\frac{2n}{a} \dots (\frac{n}{a}+1)}_{(n/a)!} \underbrace{\cdot \frac{(n/a)!}{(n/a)!}}_{(n/a)!}$$

となり、後から2番目の部分は、

$$A = \frac{\frac{2n}{a} \dots (\frac{n}{a} + 1)}{(n/a)!} = \frac{2n/a}{n/a} \cdot \frac{2n/a - 1}{n/a - 1} \dots \frac{n/a + 1}{1} > 2 \cdot 2 \dots 2 = 2^{n/a}$$

と $2^{n/a}$ より大きくなる. 最初の部分から、後から 3 番目の部分までも同様. したがって、

$$\frac{n!}{((n/a)!)^a} > \underbrace{2^{n/a} \cdot 2^{n/a} \dots 2^{n/a}}_{(a-1) \text{ (a)}} \cdot 1 = 2^{\frac{n(a-1)}{a}}$$

となる. a は正定数なので、 $2^{\frac{n(a-1)}{a}}$ は任意の多項式に支配されない.